

令和4年度 釧路町立知方学小学校 目指す教育（グランドデザイン）

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・北海道、釧路町教育行政執行方針
- ・釧路管内教育の推進

学校教育目標
よく考え進んで学ぶ子(知) 明るく助け合う子(情)
広く見詰めがんばりぬく子(意) じょうぶで元気な子(体)

- 釧路町教育の基本理念**
- ・ふるさとを知り、ふるさとを愛する「ひと」の育成
 - ・誰一人取り残さない教育の推進
 - ・豊かに学び文化のかおる町の推進

学校課題 **自分を高める努力と他者意識の向上を図ることで自己実現を目指す子どもの育成**

◇子ども達の「生きる力」に結び付く学力の確かな向上

①各学年の学習内容や能力をしっかりと身につける。
 (授業づくり)
 *子どもの考えが生まれ、交流を通して高め合い、自分の学習の振り返りを位置づけた授業
 *ICT(タブレット)を活用した学習の創造
 *子どもが自分の考えや思いを表現する機会の設定と改善

②学ぶ意欲が向上し、成果が評価される環境を整える。
 (環境づくり)
 *子どもの作品や頑張りへの称賛などができ、学習意欲の向上に結び付く掲示の工夫

③学習したことを確実に身につけるための一貫した取り組みを行う。
 (習慣づくり)
 *学力の分散化の解消を目指した授業、朝学習、家庭学習(宿題・自主学習)、放課後学習の効果的な連動
 *自己調整力を身につけさせるための自主学習の取組(子ども自身のPDCAサイクル)

◇思いやりを持って協働して共に高め合う心の育成

①自分や友達の個性を認め合える心情を育てる。
 *自分の考えを伝える場面を教育活動全般で設定する。
 *お互いの成長のため、友達と支え合える関係を築いていく。

②自分の周りの人々との交流を通して自己を見つめる。
 *自分との違いに気づき、積極的に理解し合う心情を育てる。
 *交流を通して自分の考えを持ち、その思いや考えを表現する。

③子ども達の思いや考えが広がる道徳の時間を旨す。
 *自分の変化を見つめ直す道徳ノートの活用。
 *道徳の時間を公開しながら、家庭との連携を図る。(道徳参観日の実施)

◇夢や希望を持って活動に取り組む態度の育成

①自分の周りの人や公共のために働くことの喜びを知る。
 *ボランティア活動や手伝い等の機会を積極的に設定していく。

②目標に向かって達成するまでの努力の大切さに気づく。
 *日常の学習や行事等の目標を持たせて、取組を進めていく。

③自分の役割を果たすための思いと協調性を育てる。
 *係や委員会、行事等の役割を務める機会を設けていく。
 *役割を果たすための取組を行うなかで、自分の気持ちの変化を感じ取る。

◇健全な体づくりと安心で安全な学校生活の確立

①年間を通じて全校的な運動を実施し、運動習慣を養う。
 *朝や休み時間を利用した運動の取組。
 *運動能力を高めるための体育の授業の改善。

②家庭と連携しながら、規則正しい生活の確立を目指す。
 *生活リズムチェックシートを活用して、課題の洗い出しを行う。
 *ノーゲームタイムを設定し、生活リズムの改善を図る。

③さまざまな場面に応じた危機回避能力の育成と感染症予防
 *「セーフノート」の日常的な活用を図りながら、命を守る力を育てる。
 *新型コロナウイルス感染予防の取組を行いながら、教育活動を進める。

